



取締役頭取

渡邊智樹

平素より百十四銀行をご利用、お引き立ていただき、まことにありがとうございます。

この度、皆さま方の当行に対するご理解が一層深まりますよう、「平成27年3月期ミニディスクロージャー誌・第146期営業のご報告」を作成いたしました。ご覧いただければ幸いに存じます。

さて、当期のわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動により、個人消費などの一部に弱い動きがみられましたが、円安定着や海外経済の復調を背景とした輸出増加により生産が持ち直しているほか、各種政策効果や事業構造改革により企業業績が回復するとともに、雇用情勢が改善に向かうなど、緩やかに回復しました。地元香川県でも、個人消費や住宅投資などに消費税増税による駆け込み需要の反動がみられたものの、年度後半にかけて消費者心理は改善の兆しをみせており、また公共投資などが順調に推移する中、生産動向も持ち直しの動きが続くなど、緩やかな回復が続きました。

金融機関を取り巻く環境に目を向けてみますと、金融緩和の継続により低金利環境が長期化するなか、貸出金利回りの低下を主因とする利鞘の縮小が続いております。また、当行の主要な営業地域である香川県及び四国地方では、全国を上回るペースで人口が減少し、生産年齢人口の減少と高齢化による地域経済の成長鈍化が懸念されております。このような経営環境のもと、当行は、中期経営計画「ベスト・パートナーズ・プラン」(計画期間:平成26～28年度)において、目指すべき姿を「地域とお客さまの未来に貢献する金融サービス集団」と位置づけ、地域の経済発展とお客さまの豊かな暮らしづくりに貢献する取り組みを継続推進しております。あわせて、皆さまから揺るぎないご信頼をいただけますよう、環境保全や社会貢献などのCSR活動及びコンプライアンスや顧客保護にかかる内部管理態勢の一層の充実に、当行グループの総力を挙げて取り組んでまいります。

皆さま方におかれましては、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

PROFILE

(平成27年3月31日現在)

本店所在地	香川県高松市亀井町5番地の1	発行済株式総数	310,076千株
創業	明治11年11月1日	従業員数	2,260人
総資産	4兆5,943億円	店舗数	124店舗 (本支店103、出張所21)
総預金	3兆9,826億円(譲渡性預金を含む)	海外駐在員事務所	2 (上海・シンガポール)
貸出金	2兆7,021億円	店舗外ATMコーナー	177カ所 223台
資本金	373億円		

※本冊子に掲載されている計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

CONTENTS

ごあいさつ	1	業績ハイライト	9
経営理念・中期経営計画	2	経営の健全性について	11
トピックス	3	株式情報	12
個人のお客さま ライフプランニング	5	財務データ	13
法人のお客さま 事業プランニング	7		

